

研修会参加報告

平成 30 年度全国高等学校総合体育大会女子サッカー競技大会における公益財団法人日本サッカー協会が行う 2 級女子審判員育成研修会に北海道を代表して空知地区登録の 3 名が参加しました。

- 開催地 静岡県藤沢市
- 期間 2018年7月30日(月)～8月2日(木)
- 参加者 全国9地域18名
藤井 柚香 (サッカー3級審判員) 岩見沢市立高等看護学院1年目
山田 歩美 (サッカー3級審判員) 北海道岩見沢農業高等学校3年生
大村 美詞 (サッカー3級審判員) 北海道岩見沢東高等学校2年生
※3名は、7月に行われたサッカー2級審判員試験を受講し、認定待ちとなっています。



- 7/30 (1日目) 受付
競技規則テスト
講義
トレーニング (藤枝総合運動公園多目的広場人工芝)



気温33℃、ピッチ内は40℃近くといった厳しいコンディションの中、約2時間笑顔で元気に頑張っていました。

● 7/31 (2日目) トレーニング (藤枝総合運動公園多目的広場人工芝)

研修試合

振り返り

講義・大会の開催要項確認



気温34℃の中でフィットネストレーニング・プラクティカルトレーニング後、藤枝北高等学校男子サッカー部の御協力で研修試合を行い、各審判員が15分間担当。

● 8/1 (3日目) 1回戦

振り返り





1回戦は、藤枝市内の4会場で行われ、3名の審判員が各1試合を担当させていただきました。
藤井 柚香 http://www.jfa.jp/match/koukou_soutai_2018/women/match_report/m4.pdf
大村 美詞 http://www.jfa.jp/match/koukou_soutai_2018/women/match_report/m6.pdf
山田 歩美 http://www.jfa.jp/match/koukou_soutai_2018/women/match_report/m8.pdf
振り返りではビデオを使い課題の確認が行われ、公益財団法人日本サッカー協会審判委員会の小川委員長より日本の女子審判員が目指すことなどについて講義がありました。

● 8/2 (4日目) 2回戦
移動



2回戦は、藤枝総合運動公園サッカー場と陸上競技場で各2試合が行われましたが、前日の1回戦で熱中症と思われる症状で3名の競技者が体調不調となり、対応策として2試合目の試合開始時間を遅らせることが決定し、空知地区の3名も含めて研修会参加者は最終日の為に帰りの移動の関係から2試合目を担当することが出来なくなりましたが、その中で、1名だけ1試合を担当する機会をいただきました。

山田 歩美 http://www.jfa.jp/match/koukou_soutai_2018/women/match_report/m9.pdf



空知地区協会審判委員会では、全国的に審判員の高齢化が進む中で5年後の空知の為に昨年よりユース審判員育成研修という形で若手審判員の育成を進めることとし、高い志を持ったユース審判員の参加がありました。学業・部活と忙しい中でプライベートの時間を削り、取り組んでくれた結果、参加したユース審判員の全員がサッカー3級審判員に昇級し、その中の数名は、北海道サッカー協会審判委員会から育成対象として継続的に研修会への参加の要請があり、今回の全国女子研修会もその一つとして参加出来たもので、日頃から頑張っていたご褒美だと思っております。

今回の全国研修会では、連日33℃以上といった厳しい環境の中、女子1級・2級の上級審判員の皆さんに支えられ、参加した3名とも笑顔を絶やすことなく頑張っていました。多くの上級審判員と接することが出来たこと、また、上級審判員を目指している同年代の全国の3級審判員と共に学ぶことが出来た機会は、大いなる刺激になったものと思います。空知地区の審判委員会では、彼女たちが目指す“さらに上へ”という気持ちを大切に、これからも指導していきたいと思っております。

最後に、今回、このような機会を与えていただいた（公財）日本サッカー協会審判委員会、（公財）北海道サッカー協会審判委員会女子部及び現地で彼女たちをサポートしていただいた静岡県藤枝市教育委員会の皆様にお礼を申し上げます。また、彼女たちに指導環境を提供していただいた空知地区サッカー協会の関係者の皆様と彼女たちを支えてくださる御家族に大変感謝いたします。

同行スタッフ

空知地区サッカー協会審判委員会

委員長 川合 信